

米国の富裕層に人気がある旅行雑誌「コンデ・ナスト・トラベラー」が読者投票で選ぶ世界各都市の魅力ランキングで、東京が初めて1位となったことが19日分かった。昨年は15位だった。国を挙げて訪日客の誘致に力を入れ、玄関口となる東

世界観光都市ランク 東京、初の1位

京で受け入れ環境を整備し、海外に情報を発信した成果が表れた格好だ。1位の報を受けた東京都の小池百合子知事は「大変喜ばしい。東京ほど多様な体験を1カ所で楽しむことのできる都市はない。2020年の東京五輪・パラリンピック

米旅行誌「コンデ・ナスト・トラベラー」の都市ランキング

順位	都 市(国)
1 (15)	東 京(日本)
2 (9)	京 都(日本)
3 (1)	フィレンツェ(イタリア)
4 (18)	ルツェルン(スイス)
5 (※)	サン・ミゲル・デ・アジェンデ(メキシコ)
6 (19)	バンクーバー(カナダ)
7 (24)	ビクトリア(カナダ)
8 (12)	ザルツブルグ (オーストリア)
9 (14)	バルセロナ(スペイン)
10 (3)	ウィーン(オーストリア)

(注)カッコ内の順位は昨年。

※はランク外

昨年15位から急上昇 米旅行雑誌

とその先を見据え、東京の魅力さをさらに磨き上げたい」とコメントした。日本の都市では京都が昨年9位から上昇して2位となった。3位は昨年トップのイタリア・フィレンツェ。4位以降はスイスのルツェルン、メキシコのサン・ミゲル・デ・アジェンデと続く。ランキングは米国を除く世界各都市を対象に1988年から調査。今回は30万人を超える読者からの投票で選んだ。コンデ誌は主に北米の富裕層向けに月間81万部を発行。「トラベル+レジャー」などと並ぶ有名旅行誌だという。